PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

58-110334

(43)Date of publication of application: 30.06.1983

(51)Int.CI.

B60R 1/08 G03B 29/00

(21)Application number : 56-208833

(71)Applicant: HINO MOTORS LTD

(22)Date of filing:

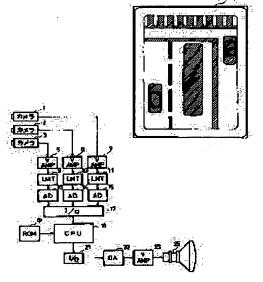
23.12.1981

(72)Inventor: MATSUTANI HIDEYOSHI

(54) ROAD-SURFACE VISUAL-RANGE INDICATOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To permit correctly grasping the condition of the road-surface around a car and remove the dead angle in the ground space by permitting the images on a plurality of TV cameras to be displayed through coordinates transformation process. CONSTITUTION: A plurality of TV cameras 1W3 are installed at the front, back, and the center parts of a car. The image outputs from these cameras are input into a CPU18 through amplifiers 5W7, limitters 9W11, AD converters 13W15, and an input interface 17. A ROM19 in which the coordinates with regard a car acting as the origin are memorized is connected to the CPU18, and the image signal from each camera is synthesized to an image around the car. The CPU18 outputs images on a CRT25 through an output interface 21, DA converter 22, and an amplifier 23. As the road surface all around the car is projected, the dead angle in the ground space is removed, and running safety can be improved.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭58—110334

60Int. Cl.3 B 60 R 1/08 G 03 B 29/00 識別記号

庁内整理番号 7443-3D 6401-2H

砂公開 昭和58年(1983)6月30日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

网路面視界表示装置

願 昭56-208833

@特 23出

願 昭56(1981)12月23日

⑰発 明 者 松谷栄喜

日野市日野台3丁目1番地1日 野自動車工業株式会社内

卯出 願 人 日野自動車工業株式会社

日野市日野台3丁目1番地1

個代 理 人 弁理士 井出直孝

発明の名称

路面视界表示装置

2. 特許請求の範囲

自動車に取付けられこの自動車を含む周囲の 路面を撮影する複数台のテレビカメラと、この複 数台のテレビカメラの出力に接続されてのテレビ カメラからの映像出力を所定の凝度に変換して1 つの連続した映像信号に合成しこの映像信号を上 記自動車を中心とする座標に変換する処理装置を 含む回路と、この自動車の運転席に設けられ上記 **座 標 に 変 換 さ れ た 映 像 信 号 を 表 示 す る ブ ラ ゥ ン 管** とを備えた路面視界表示装置。

5 発明の詳細な説明

[発明の属する技術分野]

本発明は、自動車の周囲の路面を選転席のブラ ウン管に表示する路面視界表示装置に関する。

〔従来技術の説明〕

従来、自動車の周囲の映像を運転者に感知させ る手段としてパックミラーが広く知られている。 とのパックミラーは構造が簡単で取扱いが簡便で ある反面、写し出すことのできない死角が存在し、 またその映像は歪んでいるため運転者が距離感を つかみ難い欠点がある。

また車両の後部上方にテレビカメラを装備し選 転席にプラウン管を設けて駐両の後方を確認する 装置も知られている。この装置は映像を適確にと られる反前、パックミョーと同様に写し出すこと のできない死角が存在する欠点がある。

(発明の目的)

本発明は、上記欠点を改良するもので、運転席 から見た自動車の死角をなくし、かつ車体周辺の 職害物または他の車両とを距離を正確に把握する ことができる路面視界表示装置を提供することを 目的とする。

- (発明の要旨)

本発明は、自動車に取付けられこの自動車を含

特開昭58-110334(2)

またテレビカメラ1~3の映像出力は、この映 像信号を増幅する映像増幅器5~7の各入力にそ れぞれ扱続される。との映像増幅器5~1の川力 は、増幅された映像信号を所定の機度レベルに区 分するりミタ9~11 の各入力にそれぞれ接続さ れる。このリミタ9~11 の出力は、AD変換器 13~15の各入力にそれぞれ接続され、入力イン タフェース 17 を介して C P U 18 に接続される。 〔奥施例による説明〕 この C P U 18 に は 、 この 自動車を中心とした座 以下実施例図面により詳しく説明する。 標が記憶された固定記憶装置(以下「ROM」と 第1図は本発明一実施例装置が取付けられた自 いう。) 19 が接続される。CPU 18 は、前配 3 台のテレビカメラ1~3の映像信号をこの自動車 の周囲の状況がこの自動車の真上から見た状態と

> CP 🛭 18 は出力インタフェース 21 を介してD A 変換器 22 の 入 力 に 接続される。 との D A 変換 器 22 の出力は映像増幅器 23 を介してプラウン管

> **たるよりに1つの連続した映像信号に合成し、か**

つ車体からの遠近にかかわらず映像が同倍率とな るように補正してROM 19 に配像された座標面

安全性を向上し得る優れた効果がある。

4. 図面の簡単な説明

に座標変換する。

第1図は本発明一実施例装置が取付けられた自 動車の側面図。

第2図はその装置の電気回路構成図。

第3図はその装置のブラウン管の表示例を示す 図 。

1~3…テレビカメラ、5~7…映像増幅器、 9~11 ··· リミタ、13~15 ··· A D 変換器、17 ··· 入力インタフェース、 18 … CPU、 19 … 固定記 憶装骰(R·O M)、 21 ··· 出力インタフエース、 22 … D A 変換器、 23 … 映像増報器、 25 … ブラ ウン質。

代理人

む周囲の路面を撮影する複数台のテレビカメラと、 この複数台のテレビカメラの出力に接続されるの テレビカメラからの映像出力を所定の濃度に変換 して1つの連続した映像信号に合成しこの映像信 号を上記自動車を中心とする座標に変換する処理 装置を含む回路と、この自動車の運転席に設けら れ上配座標に変換された映像信号を表示するプラ カン質とを備えたことを特徴とする。

動車の側面図、第2図はこの装置の電気回路構成 図である。両図において、1~3はテレビカメラ である。テレビカメラ1は自動車の前部屋上に、 テレビカメラ2は自動車の中央部屋上に、またテ レビカメラ 3 は自動車の後部屋上にそれぞれ配置 され、ともに自動車の周囲の路面を写し出すよう に取付けられている。これらのテレピカメラ1~ 3 には、広い視覚が得られるように広角レンズが 内設される。

3

25 に接続される。このブラウン管 25 は運転席の 計器類と同位置に組込まれ、走行中も運転者が容 易に見ることができるように配設される。

このような構成で、本実施例装置を作動させれ は、第3図のブラウン質25 に示すように、この 自動車を中心として周囲の路面が写し出され、対 向車や追越車両を容易に確認することができる。

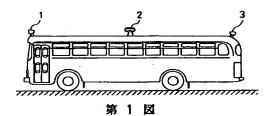
なお上記例では、テレビカメラを 3 台設けた例 を示したが、この台数はこれに限るものではない。 また車体にジャイロコンパスを設け車体の所定

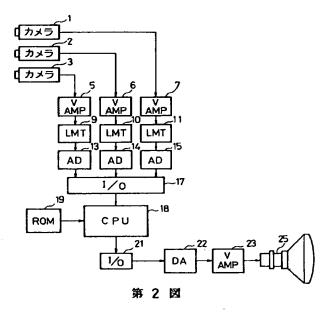
方位を基準化して、自動車が方位を変えたときに はブラウン質の画面中心の自己の車体も同方向に 変位するように構成することもできる。

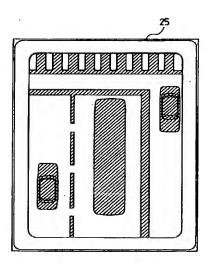
[発明の効果]

以上述べたように、本発明によれば、自動車の 上部にテレビカメラを複数台設けて、周囲の路面 を運転席に設けたブラウン質に表示することによ り、発進時の追越車両の有無や後進時の際害物ま での距離さらには走行中の他の車両の動向を容易 に歪みのない映像で視認することができ、運転の

特開昭58-110334(3)







第 3 図